



真剣な表情でボールを追う子どもたち



コーチたちと記念撮影



恒例の親子対決



ゴール目指してシュート!

## 「キッズサッカー」教室

元気いっぱい運動!



二葉きり園では、町教育委員会が主催する「出前スポーツ教室」のプログラムを活用し「キッズサッカー」を月2回行っています。同園では9年目の取り組みで、4〜5歳児の園児を対象に「心豊かにたくましい子の育成」を目標に活動しています。

毎回、スポーツ推進委員らをコーチに、観自在王院跡や園庭で教室が開催されます。初めはサッカーボールを蹴るのをためらう園児もいましたが、コーチの指導のもと今ではボールに慣れ、一生懸命ボールを追いかけて、ゴール目指して力いっぱいシュートしています。

園児たちは体を動かすことが大好きなようで「もつとボールを蹴りたい」などと毎回帰りに話してくれます。

11月9日は、参観日と併せて同教室が開催され、保護者の皆さんも普段とは違う子どもたちの姿を見守っていました。

また長島保育所でも月1回、4〜5歳児を対象に同教室を開催しています。

### 交流の中で成長する子どもたち

## 平泉小学校

☎46-2202



? ボックスゲーム

11月15日、児童会執行部企画による「縦割り班集会」が行われました。子どもたちお楽しみの行事です。体育館はもろろんのこと、校内のあちらこちらから子どもたちの歓声が聞こえてきました。全校297人を30チームに編成し、校内ウォークラリー大会の始まりです。体育館をスタートした子どもたちは、「スプリー」や「ボックスゲーム」など5種類のゲームに挑戦していきま



感謝の給食会

す。1年生から6年生までの縦割り班メンバーが楽しく協力して活動できました。みんな笑顔あふれる1時間でした。

11月18日には、地域や学校でお世話になっている方々を招いての「感謝の給食会」が行われました。おいしい給食を食べながら、お世話になった方々と和やかに交流する中で、感謝の気持ちを伝えることができました。

### ようこそ長島小学校へ

## 長島小学校

☎46-2203



吉田さんによる講演

11月1日は、来年度長島小学校に入学する児童の保護者を対象とした家庭教育学級がありました。岩手大学教育学部非常勤講師の吉田智子さんから「4カ月でピッカピカの一年生」という演題でお話をいただきました。子どもの健やかな成長のために、睡眠の重要性をお話していただきました。夜8時には静かに眠りにつくことにより、成長を支えるさまざまなホルモンの分泌がなされるというお話でした。



平泉ライオンズクラブ50周年記念演奏

22日は授業参観でした。今回は、保護者の皆さまに「道徳・性指導」の授業を公開しました。参観後は、情報メディアに係る講演会を実施しました。身の周りに溢れるさまざまなメディアとの上手な関わり方について、高学年児童と保護者、長島小学区教振運営委員で情報を共有しました。

20日の平泉ライオンズクラブ50周年記念演奏で今年の大きな活動を終えた合奏団は、24日、楽器清掃を行いました。保護者の方々の協力のもと、4〜6年生は、これまでお世話になった楽器のほこりをとったり洗ったり、オイルを塗ったりしながら、感謝の気持ちを込めて手入れをすることができました。

### 家庭教育学級(性教育、能体験)

## 平泉中学校

☎46-2205



日井さんによる講話の様子

10月から11月にかけて、3年生と保護者を対象とした家庭教育学級(公民館事業)が開催されました。

1回目は「親子で考える性の話」と題して、医師の白井由紀子さんの講話を聞きました。実際的な話を通じてさまざまなことを考えさせられる内容でした。

「理性でしっかりと自分をコントロールしたいです。自分を大切に、相手も大切にできるようにしたいです」(鈴木杏実さん)

「将来に関わることを学ぶことができて良かったです。自分勝手にならず、相手を尊重する大切



能面をつける生徒

「能は一度も途切れることなく人から人へ伝わっていて、つなげる、つながることの大切さも学ぶことができました」(高橋えり奈さん)

今回の特別授業は生徒たちにとって、忘れられない学習になりました。

2回目は「能舞台への道案内」と題して、能楽師の佐々木多門さんの講話を聞きました。体験を含めた内容で、伝統芸能に触れる機会になりました。「とてもかっこ良かったです。見ていると声や動きから能の世界に引きずり込まれるような感じでした」(三橋聖矢さん)

### 親子ピンポン大会 10区Aが優勝!



白熱した親子ピンポン大会

親子ピンポン大会は11月20日町立長島体育館で開催され、見事10区Aが優勝しました。

今年で37回目を数える同大会は、親子そろって楽しく参加できる人気のある大会。5行政区から12チーム約100人が参加し、たくさんの声援の中、熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

- 【チーム成績】
- ▽優勝 10区A
- ▽準優勝 11区
- ▽第3位 5区A

### 4市町の住民がスポーツを通じて交流



「インディアカ」競技を体験中

11月20日、一関総合体育館を会場に第1回目となる「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」記念 平成28年度栗原市・登米市・平泉町・民スポーツ交流会が開催されました。本大会は栗原市・登米市・一関市および平泉町の住民がスポーツを通じて交流を図り、県境を越えた相互の連携・協力を推進するための環境づくりを目的としており、約100人が参加しました。

参加者は「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」のデモンストラクションスポーツとして一関市・平泉町で開催された実施種目「スポーツ吹矢」「バウンドテニス」「インディアカ」を良い汗をかきながら楽しんで体験していました。